

令和8年度 熊本県中学生新人ソフトテニス大会(個人戦)

・選手の変更については、各地区の取り決めに従い、「選手変更届」(当日、本部で準備)を監督会議開始前までに提出する。棄権する場合も、監督会議開始前までに本部へ連絡する。

・朝の練習は、コート割り振り表(下の表)に従って、8:00から7分間の4交代で行う。

＊ 地区ごとに7分間で交代して行う。

男子	センターコート	C						
		1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート
8:00 ～ 8:07	熊本北	熊本北	山鹿・菊池	山鹿・菊池	山鹿・菊池	山鹿・菊池	山鹿・菊池	山鹿・菊池
8:07 ～ 8:14	阿蘇	荒尾玉名	荒尾玉名	熊本東	熊本東	熊本東	熊本東	熊本東
8:14 ～ 8:21	熊本西	熊本西	熊本西	熊本西	熊本西	熊本西	人吉球磨	人吉球磨
8:21 ～ 8:28	宇城・上益城	宇城・上益城	宇城・上益城	宇城・上益城	八代・水芦	天草	天草	天草

女子	D							
	1コート	2コート	3コート	4コート	5コート	6コート	7コート	8コート
8:00 ～ 8:07	熊本北	熊本北	熊本北	熊本東	熊本東	熊本東	熊本東	熊本東
8:07 ～ 8:14	荒尾玉名	荒尾玉名	山鹿	阿蘇	菊池	菊池	菊池	菊池
8:14 ～ 8:21	熊本西	熊本西	熊本西	熊本西	熊本西	熊本西	八代・水芦	八代・水芦
8:21 ～ 8:28	宇城・上益城	宇城・上益城	宇城・上益城	人吉球磨	人吉球磨	天草	天草	天草

・受付終了後に代表者会議を本部下のらせん階段付近で行う。

・開会式は、8時45分からDの3、4番コートで行う。

【競技注意事項】

① 競技は、(公財)日本ソフトテニス連盟ソフトテニスルールブック及び本大会要項、競技注意事項などに従って行う。なお、服装等の規定は、熊本県中体連大会の要項に準じる。

② 熱中症対策を十分にいき、参加者が体調を整えて試合ができるよう、水分補給等に配慮する。

＊ マッチ中、ベンチに「水筒、日傘、うちわ、電動ファン、コールドスプレー、塩分タブレット、クーラー、キーパー等」の持ち込みを認める。

＊ マッチ中は、ベンチでの日傘の使用を認める。ただし、傘の色は、日光などを反射して試合に支障をきたす恐れがあるもの(白・銀色等)は認められない(コート外の応援者・観戦者も、これに準ずる)。

＊ チェンジサービス時およびファイナルゲームのチェンジサイズ時には、審判台付近での給水・塩分補給を認める。その際の給水容器、塩分補給物は、あらかじめ選手が自分で審判台の下に置いておくものとする。また、給水・塩分補給のみを速やかに行い、打ち合わせなどはしないようにする。

＊ 気温等を考慮して、ヒートルールを適用する場合もある。適用する場合は、本部から放送で伝える。

「会場での暑さ指数(WBGT)が原則31以上となり、ファイナルゲームとなった場合、ファイナルゲームに入る前に3分間のテニスコート内(アンパイヤーの目の届く範囲)での休憩を許可する。」(競技規則第46条)

- ③ 落雷事故の防止については、以下の対応を行うなど、十分に注意する。
- ・ 厚い黒雲が頭上に広がった際には、雷雲の接近に注意する。
 - ・ かすかでも雷鳴が聞こえた場合は落雷の危険があるため、すぐに安全な場所（鉄筋コンクリートの建物、自動車、バスの内部）に避難する。
 - ・ 気象庁のウェブサイトで、雷注意報等の発表状況や、雷発生の可能性が高い地域を地図上で確認できる「雷ナウキャスト」などの情報を活用する。
- ④ 予選リーグは、5ゲームマッチ、決勝トーナメントは、進行、天候等も考慮して、5または7ゲームマッチで行う。
- ⑤ 使用球は白色の公認球とする。（女子：ケンコー、男子：アカエム）
- ⑥ 番号の小さいペアのベンチは、審判台から見て左側とする。
- ⑦ コートに入ってから監督、コーチからの指導は行わず、すぐに試合を始める。
- ⑧ ベンチ入りは、1ペアにつき監督またはコーチのどちらか1名とする。ただし、監督またはコーチは、その学校の教員、部活動指導員、クラブチーム責任者、中体連に登録してあるコーチを原則とし、日本ソフトテニス連盟に登録し、指定のゼッケンを上半身の見える位置に着けている方のみとする。
- ⑨ 監督・コーチが選手へアドバイスする際は、ルールを守る。
- * アドバイスは、チェンジサイズ時やファイナルゲームに入る前のみとする。時間を守り、それ以外のタイミングで選手にアドバイスすることは認められない。
 - * * マッチ中に、ベンチに入っている監督・コーチ以外から指示・アドバイス等をするのは、固く禁止する。
 - * * マッチ中に「質問」できるのはプレーヤーのみとする。
- ⑩ 勝ったペアは、スコアシートを確認し、「勝者サイン」欄に名前を記入して、試合終了後、速やかに本部まで届ける。
- ⑪ 試合が連続する場合は、10分程度の間隔を空けて試合を進める。
- ⑫ 審判については、選手が担当する（公認審判員ワッペンを原則、左胸に着用して行う）。選手が聞き取れる声の大きさとコールすることを心がける。また、以下に示すことを特に注意する。
- * サイドのチェンジおよびファイナルゲームに入る際は、ポイント終了後、副審が計時を開始する。40秒経過した時点で1回目のホイッスルを鳴らし、60秒経過した時点で2回目のホイッスルを鳴らす。それでも選手に動きがなければ、「レッツ・プレイ」とコールする。「レッツ・プレイ」に従わない場合は、警告（イエローカード）を与える。
「サイドのチェンジおよびファイナルゲームに入る際は、ポイント終了から1分以内に次のポイントを開始する態勢に入るものとする。」（競技規則第17条の一部抜粋）
 - * タイムについては、「プレーヤーに突発的な身体上の支障が生じ、プレーの継続ができなくなり（マッチ開始前の練習中を含む）、これを正審が認めた場合。ただし、同一人が1回につき5分以内とし、かつ同一マッチで2回以内とする。」（競技規則第39条）となっている。
 - * 予選リーグは、リーグで試合をしないペアで担当する（進行表に記載）。決勝トーナメントはすべて敗者審判とする（決勝トーナメント1回戦の1試合目は、予選リーグ最終試合の負けたペアが担当する。なお、そのペアが決勝トーナメントに進出した場合は、勝ったペアが行う）。
 - * ベスト8のペアは、準決勝、決勝、3位決定戦の審判を担当する（担当する試合は進行表に記載）。
 - * 次の試合の選手はもちろん、審判もすぐにコートに入れるよう、コート付近で待機しておく。
- ⑬ できるだけ進行表に従って大会を進めていくが、進行の状況により、コートの変更もある。
- ⑭ 決勝トーナメントの開始時間はそろえずに進めていく。
- ⑮ 通路等でのボールを使った練習は認められない。壁打ちコートについては、一般のお客様も使用されるので、節度をもって、譲り合いながらの使用を認める。

【技術等級の申請について】

本大会における「技術等級」の申請は、２級および３級のみとする。申請は、大会結果確定後に受け付ける。

申請する場合は、本部に準備している別紙の申請用紙に必要事項を記入し、申請料を添えて本部へ提出する。

技術等級	結果	申請料（１人）
２級	決勝戦進出	3,000 円
３級	ベスト４	2,000 円

＊ 既に技術等級を持っている選手が申請する場合も、上に示した申請料が必要となる。

例：４級を取得している選手がベスト４に入った場合、３級を申請するには 2,000 円が必要となる。

【担当者】

本日の運営地区は、熊本県中学部委員会理事を中心に、宇城上益城・八代水俣芦北・人吉球磨地区の指導者の方々にもご協力いただきます（必要に応じて声をかけます）。

	競技責任者	レフェリー
女子	鋤先良浩（八代第二）、津山正行（白川）	長崎辰美（三加和）
男子	安達優喜（大津北）、日根野聡（あいあいスポーツクラブたらぎ）	岡本睦（七城）

【その他】

- ① 会場の使用方法（ごみの持ち帰りなど）や応援マナーなどについては、監督の責任とする。
- ② 本大会に関する映像等の広報利用およびその権利の取り扱いについては、熊本県ソフトテニス連盟の定めに従うものとする。本大会に関する動画・静止画の撮影については、別紙「熊本県ソフトテニス連盟主催・共催大会における動画・静止画撮影について」を確認し、遵守する。
- ③ 本大会の上位１６ペアは、「第４１回九州ジュニア選抜インドアソフトテニス大会の個人の部（１２月２６日）」への出場権を得る。組合せ作成に必要な順位を決定するため、９～１６位の８ペアおよび５～８位の４ペアは、それぞれ順位決定の抽選を行う。
また、上位１６ペアは、「熊本県中学生選抜選手選考会」への参加資格を得る。配付物があるため、ベスト１６に残ったペアが所属するチームの責任者は、表彰式終了後に大会本部に集まること。
- ④ ベスト４以上に入賞したペアについては、熊本県ソフトテニス連盟のホームページ、熊本日日新聞社、ソフトテニスマガジン社等に、大会結果とともに写真が掲載される場合がある。そのため、該当ペアの監督は、写真の掲載について選手本人および保護者の承諾を得ておく。写真は表彰式終了後に撮影する。